

低入札価格調査に係るヒアリング議事録

工事名称 沖縄科学技術大学院大学取水施設着水槽工事

調査対象業者名 有限会社照喜名建設 沖縄県国頭郡金武町字金武33番地3

ヒアリング内容 : 当学園低入札価格調査に関する細則第3条第1項に基づくヒアリング

Q. 積算内訳の根拠について説明してください。

A. 直工費は県単価を採用しています。同一現場で着水槽工事に係る本体建築工事を落札しており、機械類の併用等、現場管理費や一般管理費を下げることで経費削減しました。工物品質確保についても問題ありません。

Q. 覆蓋一式の単価が高めです。

A. 業者見積の金額を調整せず採用しています。これ以上高くなることはありません。

以下、本件ヒアリングに係る本学コメント（参考）

別途発注の取水施設の本体建築工事は、同じく（有）照喜名建設が予定価格に対し98%で落札しており、本件着水槽工事（土木）と2件合算した場合、本学設定の予定価格（2件合計）に対して同社の提示金額（2件合計）は86%となる。直工費は県単価を採用しているため、今回の見積額が同一現場による諸経費分の経費削減によるものと考えれば、著しく不当に低い金額で応札したものではなく、当該金額で適正に工事ができるものと判断する。